

平成 23 年 3 月 31 日(木)9:50 報告より

< J A グループ秋田による岩手県沿岸南部への炊き出し >

- ・ 3 月 31 日(木)より 4 月 14 日(木)の 15 日間、震災被災者支援のため、岩手県の隣県である秋田県の J A グループが、岩手県と協議のうえ、岩手県沿岸南部への炊き出しを行うこととなった。
- ・ 支援先については、大槌町各避難所(～4 月 7 日、岩手県の指示による)、釜石市各避難所(4 月 8 日～4 月 14 日、岩手県の指示による)を予定している。
- ・ 要員は、J A グループ秋田の各連合会職員のローテーションとする。
- ・ 秋田県の J A 農協教育研修所でカレー調理・炊飯準備等を行い、公用車に同乗して現地へ向かう。
- ・ 準備食数は毎日 400 食。
- ・ 大槌町(～4 月 7 日)における支援場所の詳細については別添のとおり。
- ・ また、J A グループ秋田では、あわせて、被災者への援助米提供を行う(詳細別紙)。

1. 炊き出し要員一覧(各連)

月 日	①調理要員 各連 1名	②輸送・現地対応要員				
		農林中金	全農あきた	厚生連	共済連秋田	中央会
3/31木	○					
4/1金	○		2			3
4/2土	○		1		1	3
4/3日	○	1		1		3
4/4月	○				2	3
4/5火	○	2				3
4/6水	○		2			3
4/7木	○			2		3
4/8金	○				2	3
4/9土	○	1		1		3
4/10日	○		1		1	3
4/11月	○	2				3
4/12火	○			2		3
4/13水	○		2			3
4/14木			2			3

2. 大槌町の支援場所・供給食事数

月 日	場 所	数 量
4/1 金	城山体育館	360 (310)
4/2 土	中央公民館	200 (150)
4/3 日	安渡小学校	360 (324)
4/4 月	赤浜小学校	200 (139)
4/5 火	吉祥寺	200 (162)
4/6 水	吉里吉里小学校	240 (206)
4/7 木	金沢小学校	360 (302)

○連絡先 大槌町災害対策本部 (中央公民館)
080-1805-8016 (担当:菊地)

3. 釜石市の支援場所・供給食事数

今後、釜石市災害対策本部と詰めるものとする。

釜石市災害対策本部 担当者 ニイバリ

0193-23-2425

東北関東大震災被災者への救援米の提供について

平成23年3月29日

1. 主 旨

3月11日に発生した東北関東大震災に対し、既に全国段階と呼応したJAグループ復興支援募金活動や医療チームの派遣、食料支援等を実施しているが、それに加え本県JAグループの総意により被災地から本県に避難した方々に対し、復旧対策の一助となるよう救援米を提供するものである。

2. 主 催

JAグループ秋田 緊急災害対策本部

3. 支援対象者

県の県民生活・被災地支援本部で把握する県外の被災者を対象とする。

4. 内 容

支援対象者1人あたり1ヶ月5kgの精米（無償）を救援米として提供する。

5. 実施期間

当面の措置として平成23年4月1日から5月31日の2ヶ月間とする。

6. 救援米の製造等

救援米の製造等は全農秋田県本部が一元的に行うものとする。

7. 供給方法

- 1) 救援米は4月1日（5月2日）現在の市町村別避難者受入状況により地元JAに避難者1人あたり5kg/月を届けることを基本とする。（当面2ヶ月）
なお、避難者受入状況は1週間単位で更新し、新規受入者が発生した場合には週一回の指定日に地元JAに救援米を届けるものとする。
- 2) 当該JAは、避難所、旅館・ホテル組合斡旋施設、民間施設、民家等の避難者に対し、救援米が届くよう市町村避難者担当部署に協力要請を行うものとする。

東北関東大震災被災者への救援米提供の流れについて

平成23年3月

【救援米の流れ】

